

令和8年度 不登校事業 ぷらっとフォーム「モデルプログラム」事前説明会開催

◇期日:令和8年9月18日(金) ◇時間:9:30～11:45 ◇場所:茨城県水戸合同庁舎2階 研修室
茨城大学社会連携センター地域支援プロジェクト(教員版)に採択された事業とモデルとなるプログラムについての説明会を開催しました。

<不登校児童生徒支援事業ぷらっとフォームとモデルプログラムについての説明>

水戸教育事務所が platform(土台・基盤)となり、学校への行きにくさを感じている児童生徒への支援に取り組む事業「ぷらっとフォーム」と「モデルプログラム」について体験を含めた形で実施しました。

今年度は水戸教育事務所が実施主体としてモデルプログラム(3回)を水戸教育事務所管内に参加募集をかけて実施し、次年度以降は市町村等で展開することを期待するものです。

■ モデルプログラム (全3回)

第1回 (会場:研修室B)
10月25日(日)
13:30～16:30

- **SST (茨城大学提案)**
ソーシャルスキルを楽しく身に付けます。
- **学習支援**
主体性や自己肯定感などを高める「非認知能力」を育みます。
- **メタバース体験**
基本操作を学び、仮想空間でのコミュニケーション力をつけます。

第2回 (会場:研修室B)
11月8日(日)
13:30～16:30

- **SST**
ソーシャルスキルを高めるトレーニングを行います。
- **学習支援**
自発的なチャレンジ精神や協働する力を引き出す体験を行います。
- **メタバース体験**
人が集まる場を体験・企画し、コミュニケーション力を育みます。

第3回 (会場:研修室C)
12月13日(日)
13:30～16:30

- **SST**
ソーシャルスキルを高める実践を行います。
- **学習支援**
非認知能力を高める学習プログラムに取り組みます。
- **メタバース体験**
VRヘッドセットを装着して、VRアバターでの活動を体験します！

【保護者向け】グループ相談会 ※ 3回とも実施します。

- 保護者同士で悩みや情報を共有できます。
- 気軽に悩みや工夫を語り合う場です。
- 同じ思いをもつ保護者同士の交流により新たなネットワークが期待されます。

<学習支援非認知能力を高めるモデルプログラム>

特定非営利活動法人 E-nnovation 代表 佐々木 康 喬 氏
『非認知能力を「育てる」教育へ』をテーマに、非認知能力を育てることは不登校支援の場でも有益であることをお話しいただきました。

また、具体的なプログラム展開例について「何を」「どのようにして」「どんな力を付けるか」についても示していただきました。

<仮想空間(メタバース)を活用したモデルプログラム>

特定非営利活動法人 ひと・まちねっとわーく 事務局次長 村 岡 康 秀 氏
仮想空間(メタバース)とは何かを具体的に体験することから始め、不登校支援としての仮想空間(メタバース)の可能性や活用について示していただきました。



非認知能力を学ぶ



仮想空間を学ぶ



3D ゴーグルを使用し仮想空間でできることの可能性を学ぶ



【申込と問合せについて】令和8年10月20日(火)まで受け付けます。(保護者と一緒の参加です。)
案内や対象等で不明な点がございましたら気軽にご相談ください。

水戸教育事務所 学校教育課 担当:羽石 佐々木 電話 029-227-4453